

公式通知 No.2

- 大会名称 2022 MFJ 全日本スーパーモト選手権シリーズ 第4戦
2022 MFJ S1 チャレンジ シリーズ 第4戦
- 開催日 2022年8月20日(土)～21日(日)
- 主催 有限会社 うず潮レーシング福山
所在地 : 〒721-0966 広島県福山市手城町 1-1-5
TEL : 084-924-2935
FAX : 084-931-4096
HP アドレス : <http://www.supermotojapan.com/>
E-mail : smj@supermotojapan.com
- 開催場所 美浜サーキット・クニモト
所在地 : 〒470-3235 愛知県知多郡美浜町野間字馬池 16
TEL : 0569-87-3003 FAX 0569-87-3001
- 運営協力 ■美浜サーキット・クニモト
■SuperMotoJAPAN
■(有)うず潮レーシング福山
- タイムスケジュール 別紙参照
- 運営組織 審査委員長 角 和昭
競技監督 千々和 淳
車検長 池田 孝宏
- 競技規則
MFJ 国内競技規則書 ならびに 付則 25 及び、付則 26 を厳守すること。
但し、以下に記す特別規則及び、今後レース当日までに提示がある追加特別規則は、これを有効とする。

◎特別規則

・MFJ スーパーモトライセンス

レース当日受付の際、レース出場に有効なライセンスの提示が出来ない場合はレースに参加出来ない。
「申請中」は受付出来ませんので注意願います。

・車検

受付終了の後、指定時間内に受検し合格しなければならない。(クラスごとに時間帯を分けて行います)
車検時には、受理書と同封の車両仕様書の当該項目を記入し、提出すること。
車検での主催者判断には、その解釈の全てに対して、いかなる抗議も申し立てられない。
※特にキャッチタンクの装備、サイレンサーの整備を宜しくお願いします。

・音量規制値

車両の音量規制値はスーパーモト技術規則 付則 26 を厳守すること。

・車検時のペイント処置

フレーム、サイレンサー、クランクケースには、ペイントを施す。ペイントした物の交換についてはスーパーモト 競技規則 付則 25 の 19,20 を参照すること。

1 出場受付

大会本部テント内、受付にて行います。(クラスごとに時間帯を分けて行います) ※変更となる場合があります。
受付では、参加受理書、MFJライセンス(ライダー、ピットクルー)、車両仕様書、メディカルパスポート、健康保険証等を確認致します。トランスポンダーは日曜日朝、受付の場所でお渡し致します。
※確実に計測する為の措置ですので、ご協力願います。
※前日車検:土曜日練習走行終了後 14:50~16:00 に実施致します。

●メディカルパスポートの携帯義務について

※2022 年度から、競技会参加時に「**メディカルパスポート**」を携帯することが義務化されました。
(国内競技規則第3章 31 参照)
大会の参加受付時に提示してください、チェックさせていただきますのでご持参ください。
なお、参加受付ではチェックのみですので、提出はせずに個人情報漏洩に注意し各自保管して下さい。

2 車検

受付終了後、指定時間内に車検を受け、合格しなければならない。
受理証と同封の車両仕様書に当該項目を記入し受付印を押してあるものを提出すること。車検での主催者判断には、その解釈の全てに対していかなる抗議も申立てられない。
音量規制、その他追加仕様に付いては、スーパーモト競技規則 付則 25、26 を参照すること。
【注意 1】レーシングスーツの上に皮革以外のウェアを着用することは認められるが、必ずレーシングスーツとウェアを着用した状態で車検を受け、許可を得ること。
また、ジャージ等へのゼッケンのプリントは車体のゼッケン番号と合致していること。
【注意 2】グローブは皮革もしくは同等の素材で、レーシングスーツの袖口と 50mm にわたり重なりあう長さがなければならない(※2017 年より改訂)

3 ライダーズブリーフィング

ライダーズブリーフィングには参加ライダー全員必ず出席してください。

4 レースフォーマット

- ・大会形式は下記の通りとする。
 - S1 チャレンジは、タイムアタック 及び 決勝レースを行う。
 - S1 PRO / S1OPEN / S2 クラスは、タイムアタック 及び 決勝レース 1・決勝レース 2 を行う。

5 公式練習(10分)

公式練習では、当日お渡ししたトランスポンダーのチェックを行いますので必ず出走願います。

6 タイムアタック(10分)

S1 チャレンジはタイムアタックを行いグリットを決定し、決勝を行う(エントリー台数によって混走のレースとなる)。
S1 PRO / S1OPEN / S2 は決勝レース 1 のグリットを決めるタイムアタック予選を行います。

7 決勝グリット数および周回数

S1 PRO / S1OPEN / S2 / S1 チャレンジ全クラス 決勝レース1は、タイムアタックの結果により上位から順に並ぶ。
決勝レース2は決勝レース1の結果順とする。

・決勝グリット数および周回数

S1PRO クラス 24 台 12 周
S1OPEN、S2 24 台 10 周
S1 チャレンジ全クラス 24 台 8 周

※但し、主催者判断により変更となる場合がある。

8 レーススタート方式

●決勝レース

1. オフィシャルの指示でコースインし、スターティンググリッドに整列。(整列方法は当日発表)
※スターティンググリッドには当該ライダーに登録されているピットクルーとパラソルを持って立つ者のみ立ち入りが許可される。その際、ピットクルーはリストバンドの提示、およびオフィシャルから見える場所へライセンスを携帯すること。
2. マシン整列後、“3 分前”が掲示され、選手紹介を行う。
3. “1 分前”が掲示もしくは、アナウンスされたらライダー以外は退場をお願いします。
4. MFJ 競技規則書に準じ、ウォーミングアップが開始されコースを 1 周後、スターティンググリッドに再整列
5. 前方のレッドシグナルが 2～5 秒間点灯され、そのレッドシグナルが消灯された時点でスタートとなる。
※ウォーミングアップ開始時はスタート練習禁止、速やかにスタートすること。
※上記以外の段取りは MFJ 競技規則書に準じる。

9 ジャンプスタートの処置(フライング)

ジャンプスタートの場合、ピットでのストップ&ゴーのペナルティとする。
スーパーモト競技規則 付則 25 の 26 を参照

10 レースの終了

トップのライダーにチェッカーフラッグが掲示された後、引き続き後続ライダーにも 240 秒間掲示される。この時間が経過した時を待って競技終了となる。
また、チェッカーフラッグの掲示場所はコントロールライン横となる。ダブルチェッカーは失格とする。

11 車両保管

暫定 1 位から 6 位の車両は、レース終了後、ピットロードから直接車両保管所に車両を進め預ける。保管時間は暫定結果発表後 20 分間。
車両保管は 6 位まで。また、7 位以下からの繰上げ時は測定無しとします。
車両保管中は保管場所圏内は立ち入り禁止。係員以外は車両に触れないで下さい。違反した場合は失格としますのでご注意願います。

12 表彰式

全決勝レース終了後、特設ステージにて表彰式を致します。

・賞典および賞金

賞典について以下のとおり設ける

- ◆ S1 PRO 表彰 : 1 位～6 位
- ◆ S1 OPEN 表彰 : 1 位～6 位
- ◆ S2 表彰 : 1 位～3 位

・賞金(賞金は税込金額です)

全日本スーパーモト賞金	優勝	2位	3位	4位～6位
S1 PRO	¥25,000	¥15,000	¥10,000	¥5,000

※賞金は源泉徴収がされます。(税率 10. 21%)

13 パドック内での禁止事項

AM8:30 以前はエンジンの始動を禁止します。(近隣に対する騒音防止の為。音量測定時を除く)

パドック内でバイクに乗る場合は、かならず徐行、ヘルメットの着用を行ってください。また、大きな空ぶかし、テストランは禁止します。

14 パドック内の前泊について

パドック内での前泊は可能です。但し、ピットエリア内では火気厳禁となります。

15 レース中の注意事項について

- ◆ 転倒時、トラブル発生時は拳手をして合図をし、前後を十分に把握するまで安易に動かないようにして下さい。安全確認後、速やかに安全な場所に移動してください。
- ◆ ライダーがコースアウトした場合、ライダーはオフィシャルが指示した場合又は、当該ライダーが有利にならないような場所からレースに復帰して下さい。
当該ライダーが有利となるショートカット(コーナー、シケインなどのコース外を走行し、自分に有利となる)は、ペナルティーの対象となります。
- ◆ 信号旗の悪質な違反者は失格となります。
- ◆ 赤旗中断の場合は、すべてのライダーは低速で最大限の慎重さと注意をもってピットレーンに戻る。

- ◆ レース終了チェッカー後は減速し1周してピットインして下さい。
(追い越し禁止に協力をお願いします。悪質な違反はペナルティーの対象となります)
尚、ダブルチェッカーの場合、失格となります。
トップが周回遅れと重なっている場合は、チェッカーとブルーフラッグを掲示します。
チェッカー後は各ホストにてイエローフラッグを掲示します。
- ◆ コントロールライン付近でのウイリー走行、蛇行運転等は禁止です。(計測不可能になります)
- ◆ リタイヤの場合は、必ず出場レース前に、受付へリタイヤ届けを出してトランスポンダーを返却して下さい。

・バーンアウトの禁止

サーキット、ピット等、いかなる場所でも、バーンアウト(駆動タイヤの著しい空転)を禁止する。この行為が発覚した場合は、理由の如何を問わず失格とする。

各クラス入賞者(および全車両の中から抜粋)の車両は、決勝ヒート終了後エンジンのホーストロックを測定する予定です。各自対応出来るよう準備をお願いします。

● 注意事項(必ず確認して下さい!)

※ ごみは必ずお持ち帰りください※

- ◆ 入場について
会場への入場時は必ず送付の車両通行証、車両駐車証をフロントガラスの見える位置へ掲示してください。
・受付時 ライダー用(リストバンド)ピットクルー用(リストバンド※申請人数 最大4名)が、1ライダーに対して配布されます)
- ◆ ピットクルーについて
ピットクルーライセンスを所持し指定のリストバンドを身につけている方のみ、サインエリア内、およびスターティングエリア内(スタート1分前まで)に入れます。
※ライセンスをお持ちでない方は、ピットレーン、サインエリア、コース内への立入禁止
- ◆ 取材の申込みについて
MFJの規定に基づき一週間前までに申込みをお願いします。詳しくは、MFJ規約参照願います。
- ◆ 車両の駐車について
パドック: パドックへの車両入場は、認められたスペースの中のみ可能です。スタッフ確認の為、駐車証をフロントガラス部に掲示して下さい。
所定の位置及び、スペース内に駐車して下さい。
※パドック申請者がエリア以外への駐車や、はみ出でのスペース展開は禁止です。
※土曜日はゲートオープンから許可者のみの駐車となります。
- ◆ 受付及び車検について
8月20日(土) 走行会受付 07:30~08:45 走行会終了後 本戦受付・車検 14:50~16:00
8月21日(日) 全日本スーパーモト選手権/S1 チャレンジ 07:00~07:50 受付・車検を実施します。
- ◆ トランスポンダーの管理について
8月21日(日)の受付時にトランスポンダーの本体をお渡しします。前日8月20日(土)に受付をされた方はお手数ですが、8月21日(日)朝、受付へトランスポンダーを受け取りに来てください。
出走前、トランスポンダーの取付け状態を確認します。

万一、トランスポンダーを破損した場合は、¥50,000-を申し受けます。

●トランスポンダー取り付け位置当日、お知らせ致します

◆ 雨天時の使用コースについて

雨天等のコースコンディションの悪化によりオフロードセクションの使用を一部中止等、コースの変更と周回数の変更を行う場合があります。

◆ 洗車について

洗車は洗車場にて行ってください。それ以外の場所での洗車は禁止です。

◆ 事前練習走行について 8月20日(土)は練習走行(有料)が出来ます。(ゲートオープン 6:00)

- 土曜日走行会受付 (7:30~8:45) ※事前予約していない方:走行料 10,000 円となります。
- 走行時間 (09:00~11:50 昼休憩 13:00~14:20) 各 20 分×3 回走行が可能です。
- 走行組み分け :S1 チャレンジ / S2 / S1OPEN / S1PRO(計 4 組)